

なすび

第52号

目次

1p	園長挨拶
2p~3p	職員紹介
3p~4p	行事報告
	部活動報告
	今後の予定

栃木県那須学園
〒329-2132
矢板市沢800
TEL 0287-43-0573
FAX 0287-43-6886
メール nasu-gakuen
@pref.tochigi.lg.jp
発行日 令和8年6月10日

令和八年度を迎えて

～園長挨拶～

山本 真次

この四月に園長を拝命しました山本と申します。生活文化スポーツ部文化振興課から異動してきました。児童福祉の分野では中央児童相談所一時保護所での経験はあるものの、那須学園での勤務は初めてであり、日々新たな気づきと学びの連続です。児童自立支援という役割の重みと現場の奥深さを実感しながら、こどもたち一人ひとりの思いや背景に丁寧に向き合うことの大切さを改めて感じております。

こどもたちはさまざまな経験を重ねながら成長しており、その歩みは決して平坦ではありませんが、その一歩一歩を支えることの意義を強く感じております。先輩職員の皆さんが築いてこられた実践に学びつつ、共に歩みながら成長し、信頼される学園運営に努めていきたいと考えております。

さらには、学園の基本理念である「すべてはこどもの最善の利益のため」

めに」を念頭に置き、職員同士が支え合い学び合える職場づくりを大切にしていきたいと考えていますので、課題があっても一人で抱え込まずチームとして知恵を出し合い、こどもたちが主体的に自らの人生を歩む力を育んでいきましょう。

今年一年がこどもたちにとって私たち職員にとっても実り多いものとなることを願っております。共に歩んで参りましょう。



◎職員紹介

☆総務課☆

増子 博之（主幹兼園長補佐兼総務課長）

今年度で那須学園在籍三年目にな

りました。こどもたちは、学校・部活・日課作業等に日々一生懸命取り組んでいます。今後も元気にそして前向きに当園生活を送り巣立っていきけるよう、当園運営を支えていきます。よろしく願います。

村井 佳央莉（主査）

四月から配属となりました。こどもたちが元気で健やかに学園生活を過ごせるよう、「縁の下の方たち」として尽力してまいります。よろしく願います。

福島すみ子（事務補助）

事務補助員として今年で四年目になりました。皆さんの学園生活が良い環境で、円滑に行えるよう支えていきたいと思えますので、よろしく願います。

藤田 雅美（農場担当）

農場係の主な仕事に稲作・野菜の栽培、環境整備があります。いずれも気候等に大きく左右され、毎年の「変化」に対応が必要ですが、何より、こどもたちの思い出の一環になればと思っています。

☆育成課☆

村岡 一頼（園長補佐兼育成課長）

今年度も育成課長を務めさせてもらいます村岡一頼です。那須学園ではトータル二三年の勤務となります。楽しく、厳しく、児童と一緒にやっていきたいと思えます。よろしく願います。

中島 典昭（男子第一寮長）

男子一寮長となりました中島です。寮児童そして寮の先生方とたくさんのかち合い共有しながら寮運営ができればと思っております。どうぞ宜しくお願いします。

松田 充修（男子第一副寮長）

今年は冬季オリンピック、WBC、サッカーワールドカップ、日本でのアジア競技大会とスポーツの年だそうですね。家で観戦といきたいのですが、今スポーツ中継はサブスクで見る時代。「サブスク？」の僕はスポーツバー観戦デビューしようと考えています。

上坪 聡（男子第一寮）

今年度も引き続き男子一寮の配属となりました。出会えた児童たち、職員たちとともに「やるべき事を丁寧に取り組む」を基本にして、前向きで思いやりのある集団を作りたいと思います。よろしく願います。

黒川 将希（男子第一寮）

個人的な目標は、誰よりも草刈りで汗を流したいと思っています。

寮のこどもたちには、「感謝の気持ちを持てる人」になって欲しいと思っています。私自身がこどものお手本になれるよう、日々感謝の気持ちを言葉で伝えていきたいです。

鶴見 貴志（男子第一寮）

今年度から那須学園に配属になりました鶴見です。こどもたちとともに、様々なことにチャレンジしていきたいと思っています。よろしくお願いします。

馬籠 明子（男子第一寮）

那須学園のこの季節は、木々が芽吹き、花々が咲き、田んぼに水が入り、と日々変化があります。春の空気を感じながら、こどもたちとの生活を大切にしようと決意を新たにしました。よろしくお願いします。

小鍋 良和（男子第二寮長）

男子第二寮長も四年目になりました小鍋です。こどもたちにとつて、厳しさと思いやりを持った親父的な人になれるよう日々奮闘しております。那須学園に火をつけ、こどもたちと共に熱い夏を迎えたいと思います。熱男〜！

早川 和美（男子第二副寮長）

男子第二寮担当二年目です。日々

の生活の小さな積み重ねを大切に、こども達と共に成長できるよう努力していきます。和を以て貴しと為す寮でありたいです。よろしくお願いします。

関 亨（男子第二寮）

男子二寮での勤務二年目になりました。今年度も引き続き『児童たちの心身の健康と安定した居場所を作れるよう』に尽力したいと思います。こどもたちに負けないように勉強に運動に作業を頑張ります。

福田 真雄（男子第二寮）

四月の定期異動により中央児童相談所から那須学園男子二寮に配属となりました。こどもたちとともに生活をする中で、身近な大人としてこどもたちのモデルとなるよう努めていく所存です。どうぞよろしくお願いします。

大金 順（男子第二寮）

男子二寮三年目になりました。こどもの気持ちに寄り添い、前に進むきっかけを作ってあげられる職員であれるよう、日々精進していききたいと思っています。

越沼 ひより（男子第二寮）

女子寮から男子二寮に移動になりました。学園での勤務も年目になります。毎年、初心を忘れない気持ちで臨んでいます。今年度はより意

識していきます。心身共に成長できるように頑張ります。よろしくお願いします。

田村 孝士（男子第二寮）

四月から一四年ぶりに那須学園に戻りました。勤務する立場が少し変わりましたが、こどもたちと向き合う気持ちは以前と変わりません。二寮の一員として、他の先生方とともにこどもたちのため頑張る覚悟です。よろしくお願いします。

島野 紘子（女子寮長）

女子寮の島野です。今年の女子寮は「仲良く、優しく、協力、明るい女子寮」をテーマにしています。私も明るい人間を目指して頑張ります。よろしくお願いします。

石田 博英（女子副寮長）

今年度も女子寮の配属となりました。今まで見送ってきたこどもたちは元気にやっているのかなあと思いつつ、今年度のこどももしっかり巣立っていったほしいな、と思い見送りたいと思います。頑張ります。

平野 克江（女子寮）

那須学園に来て三年目を迎えます。こどもたちが安心して過ごせ、成長できるよう、支援していきたいと思っています。自然に囲まれた環境のなかで、心穏やかに、人と関わる日々を大切にしたいと思っています。

斎藤 隆（女子寮）

女子寮での勤務三年目になりました。バレーボール部を担当します。関東女子バレーボール大会優勝を目指しています。三度目の正直です。反復・継続・丁寧をモットーに生活も部活動も頑張ります。

伊澤 由奈（女子寮）

昨年に引き続き、女子水泳部と吹奏楽部を担当します。初心を忘れず、*With* の精神で頑張ります。「ともに灯もあたたか」な寮でいられるよう、女子寮の一員として努力していきます。よろしくお願いします。

佐藤 佳都（女子寮）

那須学園二年目で学園の心理士をしています。昨年度は男子一寮を担当していましたが、今年度から女子寮の配属となりました。気持ち新たに頑張っていこうと思いますのでよろしくお願いします。

久保 美桜（女子寮）

新任職員として、女子寮に配属されました。久保と申します。こどもたちと共に生活をし、共に成長していきたいと思っています。また、こどもたちや先生方から沢山のことを学びながら、精一杯頑張ります。よろしくお願いします。



☆分校☆

葛西 広行（教頭）

矢板中学校沢分校に勤務をして、五年目となりました。今までと違って、教頭という立場での勤務となり、気持ちを新たに毎日を送っております。生徒が安心して学習や運動、学校行事に取り組めるように努めていきたいと思っておりますので、よろしく願います。

大越 真二（教務主任）

今年度から沢分校に教務主任として着任しました大越真二といいます。教務ということで、生徒の時間割や学校行事の日程調整などを担当します。授業では、いろいろな教科の主任担当の先生の支援を行います。どうぞよろしく願います。

植木 香織（国語科、家庭科）

中学二年生を担当することになりました。授業は国語と家庭科を担当します。今、遠足の計画立案と道徳と学級活動の授業のことで頭がいっぱいです。

岡本 峻（保健体育科）

分校勤務二年目になりました保健体育を担当します。今年も体育的行事などで大変お世話になります。先生方と連携を図りながら精一杯努めてまいりますので、よろしく願います。

石川 彩夏（理科）

「なぜ？」「どうして？」という生徒の好奇心を大切に、驚きと発見のある授業づくりに努めます。理科の楽しさを通じて、生徒の成長を全力で支えていきたいと考えています。どうぞよろしく願います。

駒場 光博（数学科）

分校勤務四年目になりました。今年度も、自然豊かなこの那須学園で勤務できることを嬉しく思っています。どの生徒にも「分かる・できる」数学の授業を提供し、達成感や自己肯定感を味わってほしいと思います。よろしく願います。

和泉 祐貴（英語科）

今年度より分校に勤務し、英語を担当しています。新しい環境で心機一転、生徒たちの学びが深まるよう、日々支援に努めていきたいと思っています。よろしく願います。

堀江 夢乃（社会科）

今年度より社会を担当しています。出会いはいきなり一期一会だと思っています。こどもたち、学園の先生方、分校職員それぞれの出会いに感謝しながら、こどもたちと一緒に私自身も日々精進していきたいと思っています。

小田 美由紀（養護教諭）

一五年ぶり二度目の勤務となります。ここで子供にかかわることは試

行錯誤で、日々学びです。こどもたちと同じように「目の前のやるべきことを精いっぱいやる」ようにしたいです。寮の先生方とも連携していきたいです。

石栗 幸枝（学習支援）

学習支援担当の石栗です。個性豊かなこどもたちと一緒に学習・作業など頑張りたいと思います。

今年度もどうぞよろしく願っています。

◎部活動報告

「野球部」

今年度の野球部は選手全員が野球未経験者と正にルーキーズ。野球のルールや動きを全く知らない状況のため、野球を知るところからのスタートでした。ボールの握り方、投げ方、打ち方、捕球の仕方等の他、基本的なルール、動き等を覚える事が多く一苦勞。それでも「無我夢中」をスローガンに掲げ、元気を前面に出して練習に励みました。日々の練習では、野球部担当職員の他、寮の先生方や分校の先生方が毎日のように練習に来てくださり技術面が向上してきました。他にも仲間と協力して取り組む事、感謝の気持ちを育むことができました。

いよいよ目前に迫った関東少年野球大会ですが、「初心者軍団でもこ

れだけ頑張ってきたんだ」と強い持ちを持って試合に臨めそうです。結果はどうあれ大きな舞台で躍動する姿が楽しみです。

「バレーボール部」

今年度の女子バレーボール部は『関東女子バレーボール大会に全員で出場、そして優勝』『責任感を持って自分の役割を果たそう』という二つの目標を掲げました。

その目標を達成するために、大きな声を出し一生懸命取り組むこと、感謝の気持ちをもち練習に励むことをこどもたちと確認しました。現在部員が四名と少ない状況であるため、分校教員、寮職員も協力して練習を盛り上げています。新チームになつてから二ヶ月足らずですが、謙虚に練習に取り組む成果がはじめており、大会当日までチームがどのくらい成長するのか楽しみです。

さらに、バレーボール部の活動を通して、こどもたちそれぞれに得るものがあるように練習過程を大切に励んでいきたいと考えています。

「吹奏楽部」

吹奏楽部は、児童も職員も楽器を担当し演奏します。担当の楽器が決まり、楽器の組み立て方、構え方など一から始めます。はじめは音を出すことも難しく、なかなか音が出

ないため苦戦をし、職員から励まされながら練習することもあります。一生懸命取り組むこと、投げ出さず頑張ることなど、楽器を演奏しながら経験することも沢山あると思います。基本をしつかりマスターし、音階、リズム、そして曲の練習となつていきます。特に曲の練習では、いろいろなパートから成り立っていることを知り、お互いの音を聴き、自分はどうのように演奏するかを考える必要があります。周りを考えること、思いやる気持ちを大切に練習していきたいと思います。

今年度も発表の機会が数回あるので、聴いていただく方にこどもたちの想いや気持ち伝わるような演奏ができるよう、吹奏楽部として取り組みたいと思っています。



◎行事報告

「筍収穫」

四月二四日

校舎裏の竹林から、春の便りが届きました。先日、恒例の「筍収穫」を行いました。青々とした竹が風にそよぐ中、生徒たちは土からわずかに顔を出した「芽」を探し回りまし

た。「あった!」「こっちの方が大きい!」と、あちこちで声が上がります。しかし、いざ掘り出すとなると一苦労です。根を傷つけないよう慎重に、かつ力強く土をかき出す作業に、生徒たちは汗をぬぐいながら夢中で取り組んでいました。ようやく立派な筍が掘り出された瞬間、その達成感に満ちた表情は、教室での授業とはまた違った輝きを放っていました。

自分たちの手で収穫し、自然の恵みを肌で感じる体験は、食育の観点からも非常に貴重な時間となりました。土の感触、竹の香り、そして旬の味。五感を通してこの学びが、生徒たちの心に豊かな彩りを添えてくれることを願っています。



「田植え」

五月一日

柔らかな曇り空が広がる初夏、いよいよ田植えの季節がやってきました。田んぼを前にした子どもたちは、不安よりもワクワクとした表情です。恐る恐る足を踏み入れた瞬間、あちこちから歓声が上がりました。最初

は「足が抜けない」「うまく植えられない」と苦戦していましたが、後半にはコツを掴んで上手に植えられるようになりました。尻もちをついたり泥が顔に跳ねたりするたびに笑顔が溢れ、仲間とがんばる大切さを実感したようです。手植えの体験を通して、こどもたちは農業の大変さと楽しさを知り、働く人々への感謝を深めました。

自分で植えた苗がおいしい白飯になつて食卓に並ぶ日を、今から心待ちにしています。

「春の遠足」

五月二二日

自然に親しみ、望ましい人間関係を育むことを目的に「春の遠足」を実施しました。目的地は日光戦場ヶ原と大笹牧場です。

当日はあいにくの雨模様でしたが、ハイキングの開始とともに雨もやみ、四〇〇ヘクトールもの雄大な自然が私たちを迎えてくれました。

生徒たちは、赤沼の由来となった赤色の川や、豪快なしぶきが舞う湯滝を興味津々で観察し、自然の神秘を体感。昼食後に訪れた大笹牧場では、アイスクリームやプリンを味わったり、広大な広場で時間を忘れて遊び回ったりと、親睦を深めました。天気心配を吹き飛ばすほどの弾ける笑顔にあふれ、充実の一日となりました。

◎七〜一〇月の予定

七月二一

〜二二日 海浜宿泊学習

九月一〇日 関東少年水泳大会

九月一八日 学園祭

九月二五日 稲刈り

一〇月二日 さつまいも収穫

一〇月一九日 関東女子バレー大会

一〇月二八日

〜三〇日 修学旅行(中三生)

編集後記

学園の庭の桜が満開となり、新たな一年が始まりました。

各部の大会開催日程が発表され、目標に向かって、こどもたちと職員が一致団結し、気合いのはいった練習をしています。

今年度も、なすびでこどもたちの活動の様子を伝えていきます。どうぞよろしくお願いいたします。

育成課

早川・平野
鶴見・久保